

平成 21 年 4 月 1 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

東京国際空港国際線地区貨物ターミナル整備・運営事業への
プロジェクトファイナンス実施について

株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之、以下「三井住友銀行」）は、国が実施する PFI 事業である「東京国際空港国際線地区貨物ターミナル整備・運営事業」（以下「本事業」）向けプロジェクトファイナンスのマンデーター・リードアレンジャー（主幹事銀行）として、総額 294 億円の協調融資（シンジケートローン）を組成し、本事業の事業会社である東京国際エアカーゴターミナル株式会社（以下、「TIACT 社」）との間で平成 21 年 3 月 31 日に融資契約を締結いたしました。本協調融資には合計 6 金融機関（別紙ご参照）が参加、三井住友銀行がエージェント（事務幹事）を務めます。

本事業は、平成 22 年に予定されている東京国際空港（羽田空港）の新滑走路供用開始に合わせて、三井物産株式会社の出資により設立された TIACT 社が、羽田空港敷地内に新たな国際航空貨物ターミナルを建設し、30 年間にわたり運営・維持管理を行うもので、国からのサービス対価の支払に依拠しない、独立採算型の PFI 事業です。

三井住友銀行は、国の基幹交通インフラとしての、またアジアを中心とする国際航空貨物の物流拠点としての羽田空港の位置付けや重要性を十分に認識し、これまでの国内外におけるプロジェクトファイナンスへの取り組みを通じて培ったノウハウを活かし、世界経済を映し出す国際航空貨物需給の変動にも対応したファイナンススキームを構築、超長期に渡る本事業の推進をファイナンス面からサポートしてまいります。

以 上

(ご参考)

1. 事業概要

業務内容	東京国際空港（羽田空港）における国際航空貨物ターミナルの建設、運営整備事業	
発注者	国土交通省（東京航空局）	
対象施設概要	住所	東京都大田区羽田空港二丁目
	敷地面積	約 170,000 m ²
	対象施設	貨物上屋、ULD 置場、トラックヤード、駐車場、構内道路、トラック待機場、立入禁止柵・ゲート、その他付帯設備

2. 協調融資金融機関団

株式会社三井住友銀行
株式会社みずほコーポレート銀行
住友信託銀行株式会社
株式会社横浜銀行
中央三井信託銀行株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

以 上